



だいすきいっぱい チーム愛宕

9月12日（月）の週から始まった、全校児童による運動場の草取り（朝の時間20分間）が16日（金）で終わりました。4回実施しましたが、見違えるようにきれいになりました。児童の皆さん、ありがとうございました。以前私が本校に勤務していた頃には、男子ソフトボール部がありました。今よりも部活動に多くの時間を費やしていた20年ほど前のことです。まだ土曜日も半日で学校があった時代です。毎日遅くまで運動場でソフトボール部が練習していたため、草も生えませんでした。運動場のコート整備も毎日やっていました。使わなくなった今では、草がどんどん生えてきます。ときどき整備していかなければと思います。



「人工芝」といえば愛宕小学校の中庭です。他の学校にはない本校ならではの良さです。一つ目は、全校児童が自分の教室や廊下からすぐに様子が見えて、上靴のまま遊びに出ることができること。低学年の児童は、お兄さんやお姉さんがいるのを見つけるとすぐに出ていって一緒に遊びます。ここに異学年交流が自然に生まれてきます。二つ目に、転んでも痛くないこと。三つ目に、寝転んだり座ったりして体全体を使っのびのびと過ごすことができること。右の写真のように高学年がくつろいでいます。



他にも良さはいくつかあります。先日の昼放課、3年生中心に楽しそうにハンカチ落としをしていたところ、他学年の児童やALTのズーリ先生の「入れて」の声に、途中から仲間に加わって楽しむことができました。全校児童や教職員が自然に交流できるこの人工芝は、人づくりに大きく貢献しています。今後も、学校にある施設を有効に活用していきます。



9月17日（土）に、バスケット部は男女とも練習試合をしました。大会前の最後の試合でした。男子は大門小へ、女子は本校で六ツ美南部小と戦いました。それぞれに収穫がありました。本番に向けて、あと数日の練習をどう取り組んでいくかが大切です。悔いのないよう、やってよかったと思える部活動にしていきたいです。

